

令和3年7月臨時会 企画財政委員会の概要

日時 令和3年7月9日（金） 開会 午後 1時29分
閉会 午後 3時

場所 第1委員会室

出席委員 細田善則委員長
千葉達也副委員長
松澤正委員、白土幸仁委員、田村琢実委員、長峰宏芳委員、
杉田茂実委員、江原久美子委員、白根大輔委員、安藤友貴委員、中川浩委員

欠席委員 なし

説明者 西村朗地域経営局長兼地域政策課長、
島村克己企画総務課長、都丸久財政課長

会議に付した事件並びに審査結果

1 議案

議案番号	件名	結果
第105号	令和3年度埼玉県一般会計補正予算（第8号）	原案可決

【付託議案に対する質疑】

松澤委員

今回の補正予算で新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として予算計上している約563億6,000万円のほとんどが、飲食店や大規模施設に対する協力金の財源として国から特別に措置される「協力要請推進枠」である。県の裁量で活用できるいわゆる「地方単独事業分」の充当額は19億円にとどまると聞いており、残り12億円が温存されていることになる。度重なる措置の延長で限界まで疲弊している事業者に寄り添った支援を考える必要があるが、この約12億円の使途をどのように考えているのか。

財政課長

措置期間が42日間と従来より非常に長くなったことに伴い、補正予算第8号では、飲食店や大規模施設等に対する協力金だけで地方単独事業分を15億円充当している。今後の感染動向によって、8月22日以降もまん延防止等重点措置が更に延長となる場合や段階的緩和措置へ移行となる場合には、飲食店等への協力金などで数億円の地方単独事業分の充当が必要であると考えている。また、今後の感染動向や経済情勢によっては、更なる感染防止対策や経済回復のための更なる対策が必要となってくることも考えられる。さらに、国が8月分の月次支援金制度を延長した場合も、追加で対応が必要となってくると考えられる。そうした中で、国が留保している事業者支援分2,000億円の早期交付を求めているところであるが、今のところ情報はない。財政措置が不透明な状況の中で、若干残しているが、今後の感染状況や経済情勢を踏まえて、必要な場合には迅速かつ適切に活用していきたいと考えている。

松澤委員

なかなか国の情報がないとのことだが、情報がないということだけで済まされる問題ではないと考える。県としての要望活動はどのような形で行われているのか。

財政課長

国への要望については、6月11日に1都3県知事の連名で西村康稔経済再生担当大臣に事業者支援分の早期交付などを要望した。また、全国知事会においても、6月11日、7月6日に坂本哲志内閣府特命担当大臣などに対して事業者支援分の早期交付を強く要請した。しかしながら、先ほど申し上げたとおり、事業者支援分2,000億円の早期交付についての情報はない。このような状況を踏まえ、昨日、知事が西村経済再生担当大臣に対して、地方単独事業分、事業者支援分の更なる増額交付、事業者支援分2,000億円の早期交付、2,000億円の配分方法の見直しを要望した。この配分方法の見直しについては、措置区域や感染が拡大している地域に手厚く配ってほしいということに加え、現在、財政力で押し下げられている本県の状況も勘案してほしいといった内容で要望している。

安藤委員

今回の措置期間は42日間と長いため、協力金が支払われるまでに家賃等の支払いに困ってしまう事業者がいるのではないかとと思われるが、協力金の先払いや、期間を途中で区切った申請方法などは考えているか。

財政課長

国において早期支払いの検討を始めているが、まだ通知は来ていない。聞いた話によると、例えば、協力金の下限単価であれば事業者から誓約書等を提出させることで早期支給ができないかや、42日間ではなく最初の3週間分を早期支給できないかという問合せが国からあったとのことである。また、国は各都道府県の状況や意見を聞いた上で最終的に何らかの形で示すと聞いている。

白土委員

- 1 企画財政部内で新型コロナウイルス感染者が出た経験を生かし、部として今後の感染対策をどうするのか。
- 2 県幹部、特に企画財政部のワクチン接種について、例えば、キャンセル待ちを活用するなど優先的に進めるべきと思うが、どのように考えているのか。

企画総務課長

- 1 これまでも執務室に検温器や、アクリル板を設置するとともに、マスク着用や手指消毒を徹底していた。今後は、空間分離、ズームによるウェブ会議の活用などの感染対策を更に推進していく。
- 2 本会議での知事の答弁のとおり、原則は国のルールに従って接種を行っていくが、職員の健康管理を所掌する総務部において職域接種等の方法について検討中であるため、連携して検討を進めたい。

白土委員

- 1 県幹部への接種は、市町村の幹部等の接種に対する考え方にも影響する。企画財政部は根幹たる部局であり、消極的にならずに、感染者が出た経験を今後に生かしてほしいがどうか。
- 2 感染予防のためには、ワクチン接種が重要である。どのようにすれば接種できるかを考えてほしいがどうか。

企画総務課長

- 1 予算やDX推進など全般の調整を行う部局として、その役割の重要性を改めて認識し、対策を徹底していく。
- 2 繰り返しになるが、職員の健康管理を所掌する部局において検討中である。連携して検討を進めていく。